



ああ、暗くなる前には帰る

お父さん  
いってらっしゃい！  
気を付けてね！



ハハハ…出来るだけ  
そうならないよう  
頑張るよ

何も獲れなかったら、お母さんのお墓のお花摘んできて！





：聞いたか、またザリスが  
国境付近に軍を集めてるって

またかよーどうせいつもの脅しだろ？  
あいつらに攻めてくる度胸なんかないって



隣国ザリス…  
何年も同じことの繰り返しだな。  
それよりも今日は、森で鹿か  
イノシシでも仕留めたいものだ



パンン...

ええい、外した！  
やっと見つけた  
獲物だったのに！

…しょうがない、  
今日はアリアに言われた通り、  
花でも摘んで帰ろう…


しかし猟銃持ったオッサンが  
森に入って花だけ摘んで帰るって、  
我ながらちょっとウケる。  
さ、帰るとするか…



ま：町が！！  
おおっ：神よ！  
：アリア！！









ハアツ、ハアツ！  
家は？！  
アリアはツ！？

…ヴィル！！  
あ、アンタは  
無事だったか…




ハンス！？  
何があったんだ  
すっかりしろ！

ザリス軍が…略奪を…  
俺はもうダメだ…奴ら…  
アンタの家にも行ったハズだ  
早く…行って…ガクツ…



そんなツ！頼む！  
アリア！無事で  
いてくれ！！

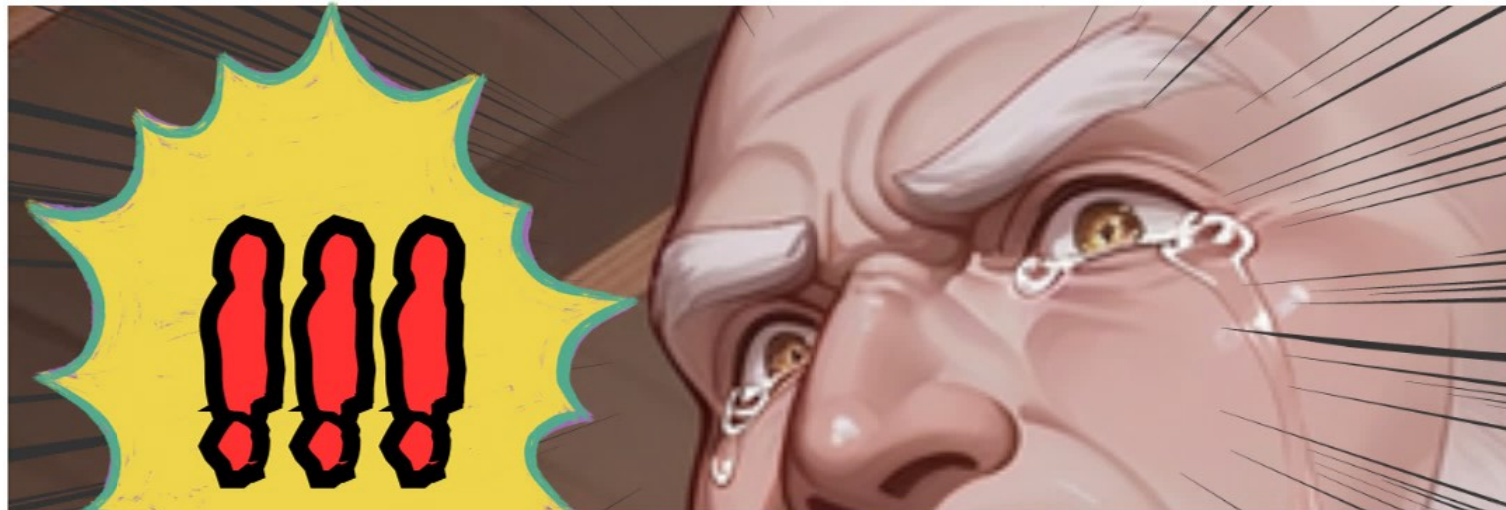


アリア！どこだ！  
父さんが、父さんが  
帰ったぞ！！  
返事してくれ！！





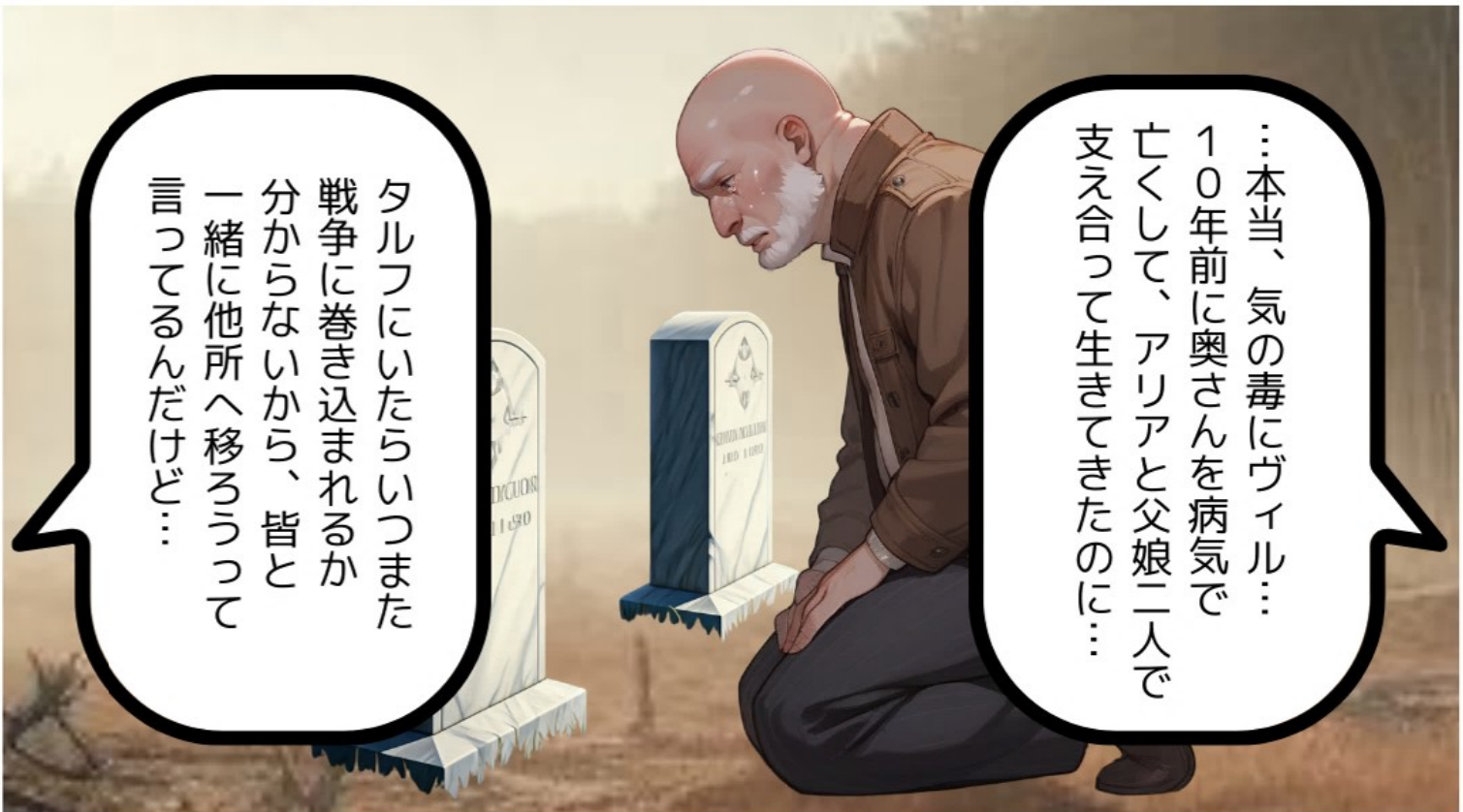




アリアアアアア


大陸歴582年。  
ザリスは隣国ノルヴァに侵攻。  
ノルヴァ防衛軍の決死の反撃を受け  
撤退するも、辺境の町タルフにて  
非道な略奪を行った：






…本当、気の毒にヴィル：  
10年前に奥さんを病気で  
亡くして、アリアと父娘二人で  
支え合って生きてきたのに…

タルフにいたらいつまた  
戦争に巻き込まれるか  
分からないから、皆と  
一緒に他所へ移ろうって  
言ってるんだけど…



二人のお墓があることから  
離れたくないって…

もうずっとお墓と教会に  
通い詰めでしょう？  
…思い詰めて、無茶なこと  
しないといいけど…



…神よ…私は決めました。  
死ぬまでに、一人でも多くの  
ザリス人を道連れにします！





力を求めますか？  
ヴァルデリック。  
一人でも多くの  
ザリス人を殺す力を



貴女は…  
女神エステイラ様！？

貴方の事はずっと見ていました。  
貴方ほどの強い悲しみと怒りは、  
この数百年の間他に類を見ません

もし貴方が望むのであれば、  
破壊と復讐を司るこのエステイラが、  
より多くの人を殺せる力を授けましょう



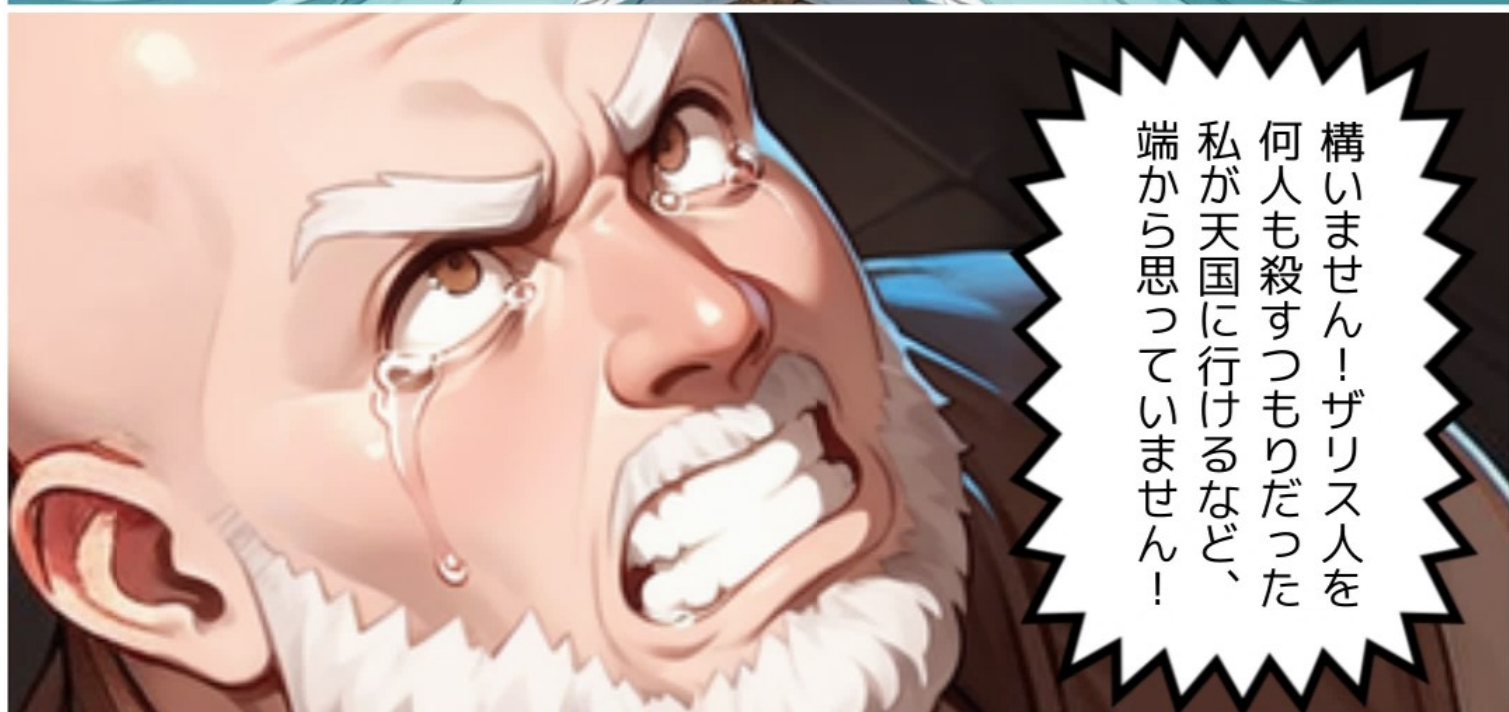


望みます！  
私に力をください  
エスティラ様！！



本当に良いのですか？  
力を授ける代償に、  
貴方の魂を貰います。

貴方の魂は死後  
完全に消滅し、妻や  
娘の魂と会うことも  
出来なくなりますよ



構いません！ザリス人を  
何人も殺すつもりだった  
私が天国に行けるなど、  
端から思っていないせん！



わかりました。  
この力を持ってより  
多くの生を奪うのです

貴方の働き、  
期待していますよ…



一ヶ月後  
国境付近の森

パン...

パン...




そっち行ったぞ！  
逃がすな！！  
生け捕りにしろ！！









オラッ、死にたくなかったら  
さっさとしゃぶれ!!  
てかなんでコイツ鼻赤いの?!

知らんし!  
力才が可愛ければ  
どうでもいいだろ  
そんなの!

チチもデカいしな!

ギャッハッハッハッ









ええいさつさと挿れて  
出して代われ！  
後がつかえてんだよ！

そーだな  
スマンスマン



口も使えってば。  
全員ヤリ終わったら  
コイツ殺して食うんでしょ？  
鹿の焼き肉ってなんだっけ？  
ジンギスカン？？





ジンギスカンは羊肉だな。  
鹿やトナカイの肉料理に  
特に呼び名はない




シチューやストロガノフに  
入れるよな、普通に。  
あー早く帰って母ちゃんの  
シチューが食いたいぜ

ううッ！出たッ！  
…あー良かった、  
次どうぞー









…そうだな、略奪なしじゃ  
やっつけられねえよな。  
えーと、皆終わったから  
バラすんですよ？

ああ。  
ナイフで人殺したこと  
ない奴、練習だ。  
殺して解体しろ

しゅわ  
ん





そこまでだ!!  
ザリスのクソ兵士ども!

だっ、誰だ!?!  
ノルヴァ軍か!?!



貴様らに名乗る名など  
ないが、どうしても  
と言うなら教えてやろう!

ダーク・サンタだ!!  
メリー・クリスマス!!

いや別に

ドン!

















怪我はないようだな、  
トナカイのお嬢さん！  
もう少し早く助けて  
あげられれば良かったが

あ、ありがとうございます！  
ダーク・サンタ様……！



しかしお嬢さん、  
なんで一人きりで森を  
うろついてたんだ？  
トナカイは普通、群れで  
行動するものだろう

それは……私、見ての通り  
鼻が赤いじゃないですか？  
それでその……仲間はすれに  
されていて……





いつも群れから少し離れて生活してたんですが…さっきのハンターさん…いや兵隊さんたちにリーダーが気付いて。

リーダーの指示通りに逃げていたら…いつの間にか皆からはぐれてしまつて…



…酷なことを言うが、  
囿にされたのでは？

やはりそうですよね…  
でも、私一人の犠牲で  
皆が逃げられたのなら  
それでいいかな、と…





その自己犠牲の精神には  
感服するが、そんな群れに  
戻ってもな…そうだ、  
私と一緒に来ないかね？

えっ、いいんですか！？  
嬉しいです！下僕として  
お供させてください！

下僕て

…でもダーク・サンタ様  
一人でお強いですし、私なんか  
足手まといになるんじゃない？



そんなことはないさ！  
だって暗い夜道を照らすのに、  
お前のピカピカの赤い鼻が  
役に立つだろ！？

ビ  
シ  
ッ



…はい！

私はルナといいます！  
よろしくお願いします、  
ダーク・サンタ様！



ザリス国  
首都ザレフスク



大きな街ですねダーク・サンタ様。  
ここが目標の住む家ですか？

そうだ。私は女神エスティラ様  
より授かった様々な能力を駆使し、  
娘を殺した兵士を調査、特定した。  
そしてそいつら四人には  
それぞれ、妻や娘、妹がいる。

その女共を娘と同じ目に  
遭わせて、兵士共に  
私と同じ苦しみを  
味わわせてやるのだ！







やはり…殺して  
しまうのですか？

ああ。気乗りしないなら  
帰っても構わないぞ？

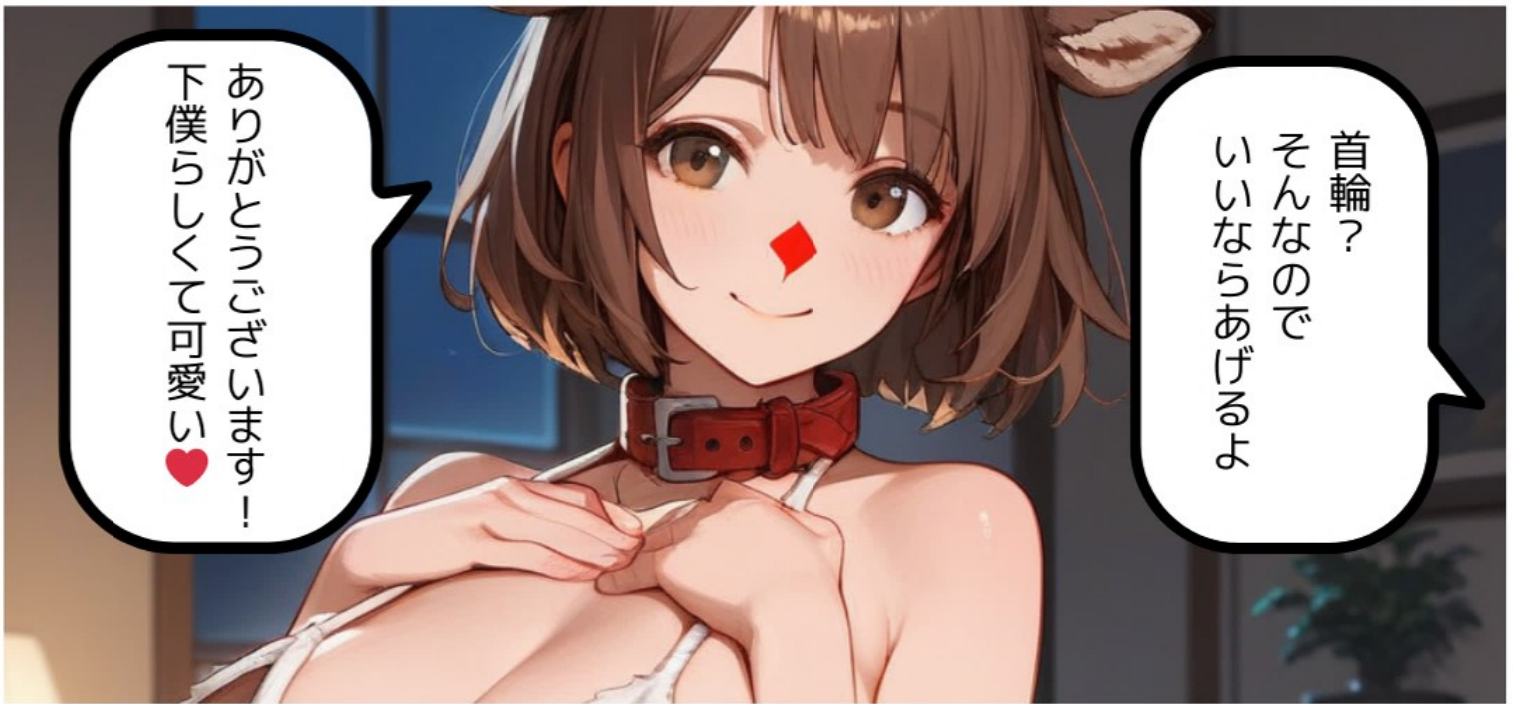
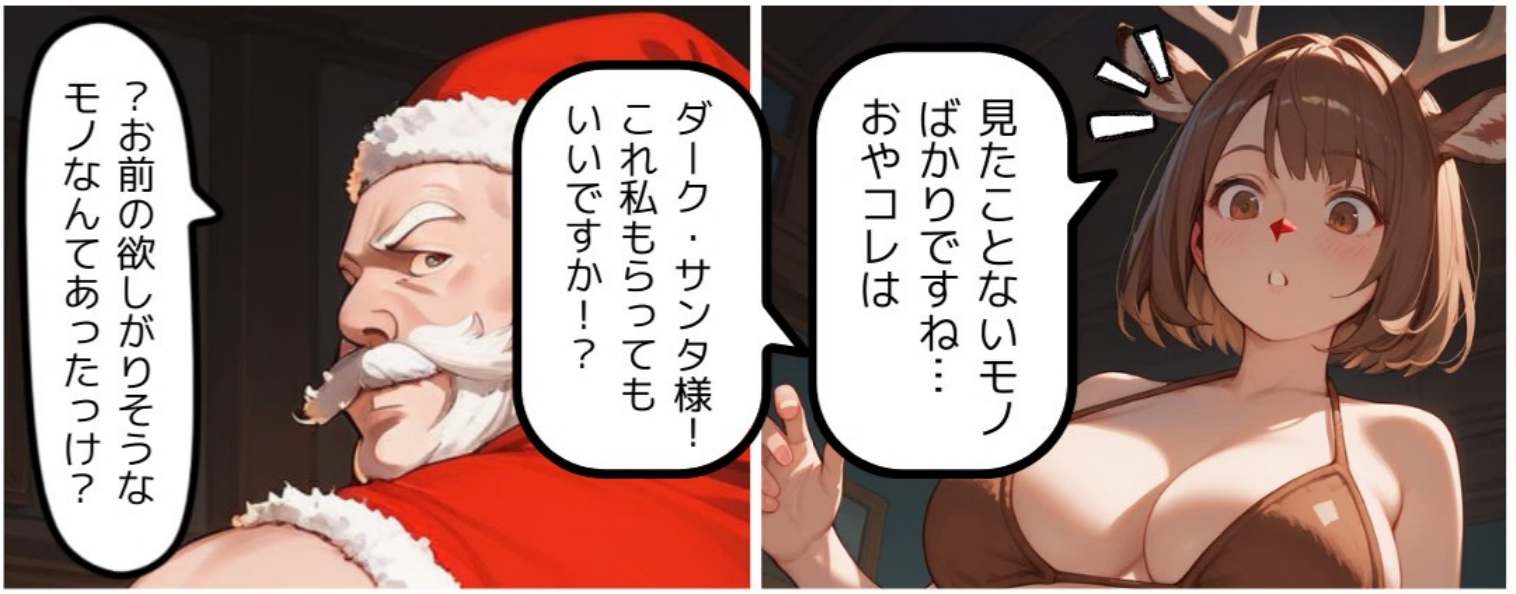
いえ。最後まで  
お供します！




それである…荷物の中の  
これらのモノは一体…？

今夜はクリスマス・イブ。  
ダーク・サンタからのダークで  
卑猥なクリスマスプレゼントさ…










…アリアとそう変わらない  
歳だろうに…こんな娘が  
いるのに、よくあんな  
酷い事が出来たものだ

とか言いながら、  
脱がせて  
辱めるんだがな…

ダーク・サンタ様、  
私は人が来ないか  
見張っておきます



頼む。誰か来てもそいつが  
死ぬだけだが、この後の  
予定に差し障るからな。  
騒がれると厄介だ、  
先に拘束する



体験版DLありがとうございます！



続きは製品版で♪